

キャリアデザインのための 企業法務入門

松尾剛行

担当編集から

本書は、大学の講義ノートを基にして書かれた、企業法務の入門書です。下記のような方々にとって、とても役立つと思います。①法学部の講義を、将来の仕事と結び付けて、もっと楽しみたいと思っている人。②法曹にはならず一般企業への就職を考えているが、今受けている法学部の講義が今後どう活かせるか知りたい人。③法学部出身ということをかわれて新人として法務部に配属されたので、仕事の全体像を早くつかみたい人…。本書では様々な事例で「あなたならどうする?」と問いかけがありますので、法務部門の模擬体験ができます。ぜひ本書で、企業の法務部門の「お仕事」をつかみ、上記の望みを満足させて下さい。(TS)

キャリアデザインのための

松尾
剛行
著

企業
法務
入
門



大学で学ぶ法学がどう活かせるか

法学部生・若手ビジネスパーソンを対象とした、企業法務の入門書。幅広い事例を紹介し、読者に企業法務のイメージを伝授する。大学で学んだ法学が、将来どのような場面で生きてくるかがよくわかる。今後の進路を考えているあなたに。

有斐閣

レベル - 用途 - - 対象 -

初級 学習 学部



2022年9月発売 / 226頁 / 定価2090円(税込)
四六判 / 並製

Point

基礎的な事項から先端の話題まで、バラエティに富んでいます。

- 第1章 企業法務とは
——リスク管理の視点から
- 第2章 契約法務総論
- 第3章 契約法務各論
- 第4章 BtoC法務
——事業者の視点から見た消費者法
- 第5章 企業間取引
——国際売買契約と下請法
- 第6章 紛争解決法務(臨床法務)
——官庁対応と訴訟対応を中心に

- 第7章 企業活動と知的財産権
- 第8章 労働法務
- 第9章 スタートアップ法務
- 第10章 機関法務・ガバナンス
- 第11章 テクノロジーと法務
- 第12章 公共政策法務